



平成22年4月27日

各位

上場会社名 三国コカ・コーラボトリング株式会社
代表者 代表取締役社長 椎名 幹芳
(コード番号 2572)
問合せ先責任者 取締役常務執行役員 石川 幸治
管理本部長兼経理部長
(TEL 048-774-1132)

(訂正・数値データ訂正あり)「平成21年12月期 第3四半期決算短信」の一部訂正について

平成21年10月30日に発表いたしました「平成21年12月期 第3四半期決算短信」の記載事項の一部に訂正すべき事項がありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、訂正箇所は__を付して表示しております。

記

■ 3 ページ

定性的情報・財務諸表等

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(2) キャッシュ・フローの状況

【訂正前】

当第3四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ32億54百万円増加し82億27百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローについては、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動のキャッシュ・フローは62億99百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益28億38百万円、減価償却費40億27百万円、たな卸資産の減少3億63百万円等の収入と、法人税等の支払額16億54百万円等の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは18億85百万円の支出となりました。これは主に固定資産の取得38億32百万円、投資有価証券の取得23億8百万円の支出と貸付金の減少27億32百万円、投資有価証券の清算による収入6億59百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入3億15百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は11億59百万円となりました。これは主に配当金の支払額11億58百万円によるものであります。

【訂正後】

当第3四半期連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、前連結会計年度末に比べ32億54百万円増加し82億27百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローについては、以下のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動のキャッシュ・フローは69億89百万円の収入となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益28億38百万円、減価償却費47億16百万円、たな卸資産の減少3億63百万円等の収入と、法人税等の支払額16億54百万円等の支出によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは18億85百万円の支出となりました。これは主に固定資産の取得38億32百万円、投資有価証券の取得23億8百万円の支出と貸付金の減少27億32百万円、投資有価証券の清算による収入6億59百万円、投資有価証券の売却及び償還による収入3億15百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は18億49百万円となりました。これは主にリース会計基準適用に伴うリース債務返済による支出6億89百万円、配当金の支払額11億58百万円によるものであります。

■ 9 ページ

5. 【四半期連結財務諸表】

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

【訂正前】

(単位：百万円)

		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
減価償却費		4,027
(中略)		
小計		<u>7,856</u>
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>6,299</u>
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>△1,159</u>
(以下省略)		

【訂正後】

(単位：百万円)

		当第3四半期連結累計期間 (自平成21年1月1日 至平成21年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
(中略)		
減価償却費		4,716
(中略)		
小計		<u>8,546</u>
(中略)		
営業活動によるキャッシュ・フロー		<u>6,989</u>
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出		<u>△689</u>
(中略)		
財務活動によるキャッシュ・フロー		<u>△1,849</u>
(以下省略)		